

イベントレポート

秋の動物ふれあいフェスティバル(10月3日)

恒例の「どうぶつパレード」はお客さまの密集を避けるため実施できませんでしたが、園内10か所に設置したクイズに挑戦する「ウォーククイズ」や、東京オリンピックにちなんで動物たちの身体能力について紹介した「ZOOオリンピックパネル展」、ワシミミズクなどの鳥類との記念撮影を、さわやかな秋晴れの中で開催しました。



ウォーククイズ



ワシミミズクと記念撮影

自然観察会(10月10日)



塩曳淵にはどんな生物がいるのかな？



飼育員の手作りクイズで盛り上がり

事前に参加申し込みのあった小学生の親子など12名が、飼育員の案内で、園内の天然沼「塩曳淵」の水生生物や大森山公園の昆虫・植物を観察しました。参加者は自然にちなんだクイズやゲームなども楽しみ、最後は拾ったどんぐりをサルヘプレゼントするなど充実した時間を過ごしました。

どうぶつサイエンス(10月17日)

自然科学学習館との共催で実施しました。動物園内の「森のびょういん」を会場に、獣医師による動物の病気やケガの診察の話や、キリンの採血の観察、聴診器を使って小動物の心音を聞くなど、普段はできない体験に子どもたちも興味津々の様子でした。



どんなの動物の骨でしょう？



モルモットの心音、聞こえるかな？



5人で撮る時はこんなカンジで

オブジェ「I LOVE ZOO」完成(11月15日)

秋田公立美術大学コミュニケーションデザイン専攻のべ先生と学生が、縦2メートル、横5メートルの大きなオブジェを制作しました。動物園第3駐車場横の広場に設置され、新たな写真撮影スポットとして人気を博しています。

いい夫婦の日イベント(11月21日)

毎年恒例の「いい夫婦の日イベント」を開催しました。事前に申し込みしていただいたご夫婦やカップルの皆さんに、ヤマアラシのトゲやクジャクの羽根などを使ったオリジナルストラップ作りや、ビーバー夫婦のどうぶつ解説を楽しんでいただいたほか、ポニーとの記念撮影ではパートナーへの日頃の感謝の気持ちをメッセージボードに書いて、お互いの思いを伝え合いました。



オリジナルストラップ作り



ポニーとの記念撮影

さよなら感謝祭(11月28日)

高木美保名誉園長に参加いただき、お客さまや動物たちへ、1年間の感謝を込めて開催しました。セレモニーでは、亡くなったゾウの「だいすけ」などに慰霊の献花を捧げたほか、だいすけを描いた絵画「月象」(作家・小山内愛美さん作)の贈呈式とギャラリートークを行いました。イベントでは、カピバラなど9種類の動物へ無料エサやり体験を行ったほか、ワオキツネザルの展示場内見学など15種類のどうぶつ解説・まんまタイムも行われ、年内最後のイベントを多くのお客さまが楽しみました。



「月象」贈呈式(左から小山内さん、高木名誉園長、小松園長)



感謝祭セレモニー

雪の動物園(1月8日~2月27日の土日祝日)

今年で16回目となる「雪の動物園」を開催しました。普段は見ることができない冬の動物たちの様子や、トナカイ・ポニーの園内散歩、カピバラの湯っこなどの冬の風物詩を楽しみました。寅年にちなんだ干支展も開催しました。



トナカイの園内散歩



カピバラの湯っこ

今後の
イベント

3月19日(土)~11月30日(水)

2022年通常開園
※期間中無休